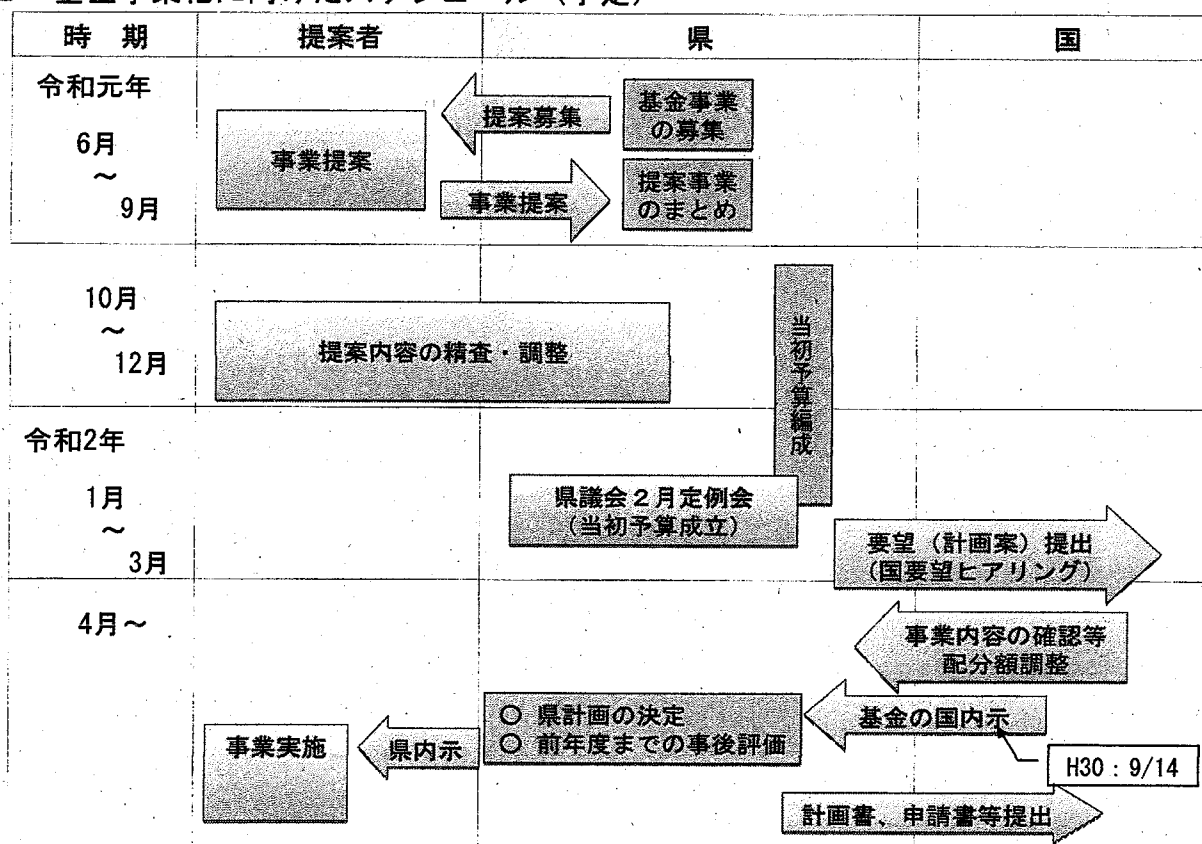


地域医療介護総合確保基金（医療分）

1 基金の概要

名 称	静岡県地域医療介護総合確保基金（H26年条例制定）
趣旨等	<ul style="list-style-type: none"> 団塊の世代が75歳以上となる2025年を展望すれば、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医療・介護従事者の確保・勤務環境の改善等、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が急務の課題 ⇒消費税増収分を活用した新たな財政支援制度として都道府県に基金設置 都道府県計画を作成し、この計画に基づいて事業を実施
負担割合	国 2 / 3、都道府県 1 / 3（法定負担率）
国予算規模	<ul style="list-style-type: none"> 1,858億円（公費ベース） → うち、医療分1,034億円（医療分100億円増） 区分Ⅰ：570億円（70億円増）、区分Ⅱ・Ⅳ：464億円（30億円増）

2 基金事業化に向けたスケジュール（予定）



3 事業提案で留意いただきたい事項

目 的	基金の目的（医療と介護の総合的な確保）や各区分の趣旨（Ⅰ：地域医療構想の達成、Ⅱ：在宅医療の推進、Ⅳ：医療従事者の確保）につながる提案をすること。
財 源	診療報酬や他の補助金等で措置されているものを基金事業の対象とすることは不可であること。
公 共 性	個別の医療機関等の機能強化ではなく、全県や圏域・地域の医療ニーズを捉えた、公共性の高い事業であること。
事業効果	事後評価の検証が必要とされることから、定量的な事業効果の測定ができる目標を設定すること

【平成30年度病床機能報告】病床が稼働していない理由と今後の運用見通し（病院：稼働病床数がゼロ又は非稼働20床以上）

静岡構想区域

圏域	医療機関名	病棟名	許可 病床数	稼働 病床数	非稼働 病床数	病床 種別	入院基本料	病床 機能	稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画 (※計画の具体的な時期を記載してください)				その他 (当該施設への注釈等)		
										既に再開済み	再開予定	病床返還を予定	検討中			
静岡	静岡徳洲会病院	3階CU	6	0	6	一般	-	休棟中	病棟をオープンするだけの看護要員および医師が揃わない為。							
		4階西	20	0	20	一般	-	休棟中	病棟をオープンするだけの看護要員および医師が揃わない為。							
		6階東	50	0	50	一般	-	休棟中	病棟をオープンするだけの看護要員および医師が揃わない為。							
		6階西	41	0	41	療養	-	休棟中	病棟をオープンするだけの看護要員および医師が揃わない為。							
		7階東	54	0	54	一般	-	休棟中	病棟をオープンするだけの看護要員および医師が揃わない為。							
		4階病棟	20	0	20	一般	-	休棟中	スタッフ人員不足							
		4階病棟	84	58	26	一般	地域包括ケア病棟入 院料2	回復期	老朽化進み、病院の建て替えもあり具体的な計画なし。							
	医療法人社団 健寿会 山の上病院	北館2階	32	0	32	療養	療養病棟入院料2	慢性期	スタッフ人員不足						〇1~2年で再 開の準備を進 めている。	

各圏域における有床診療所の非稼働病床の状況

圏域名	平成 30 年度病床機能報告				<参考>
	非稼働病床を有する				昨年度
	施設数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	非稼働病床数
賀茂	1	11	0	11	0
熱海伊東	4	48	1	47	33
駿東田方	22	196	27	169	149
富士	13	153	35	118	125
静岡	10	77	12	65	52
志太榛原	5	44	24	20	6
中東遠	7	55	0	55	30
西部	23	217	40	177	183
県全体	85	801	139	662	578